

冬道での転倒体験アンケート・2024年度冬期【速報版】

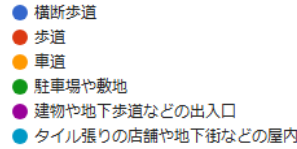
★今冬(令和6年11月～令和7年3月)の冬道での転倒体験について回答(*2回転倒された方は、新たに回答する)

■回答数 **425件** (うち、男性251件/女性174件)

■居住地 道内:366件、道外:59件

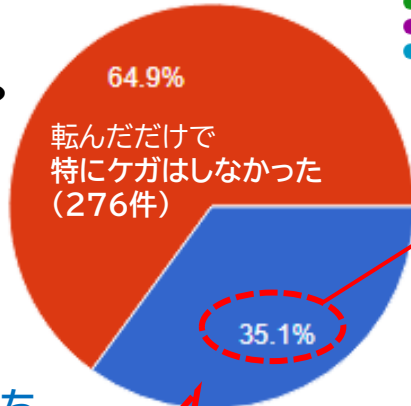
■転倒した地域 道内:381件、道外:44件

■転倒した場所



■転んでケガをしたか？

※擦り傷・切り傷や軽い打撲もケガの対象

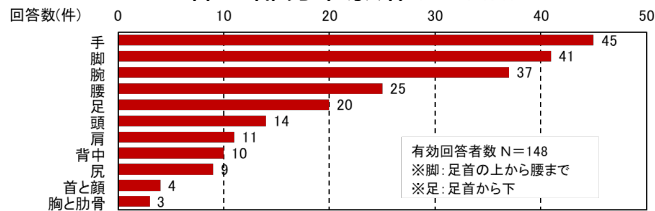


ケガをした(149件)

●全体の約3割強の人が、転倒した際にケガに繋がっている。

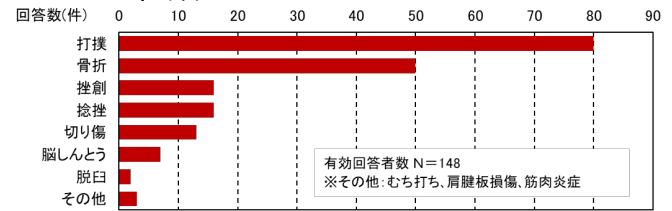
■「ケガをした」の回答のうち

■ケガをした体の部分(場所)(複数回答)



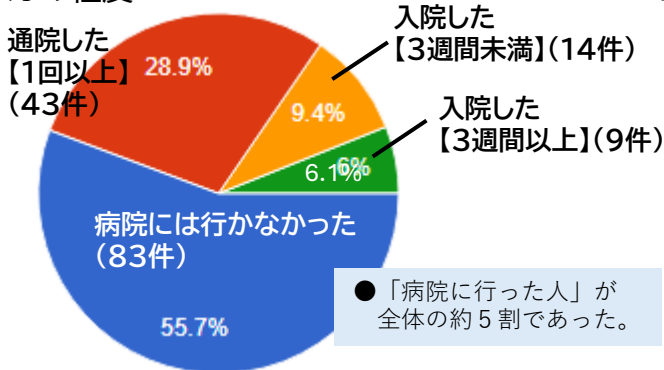
●「手」が最も多く、次いで「脚」「腕」が多い。

■ケガの種類(複数回答)

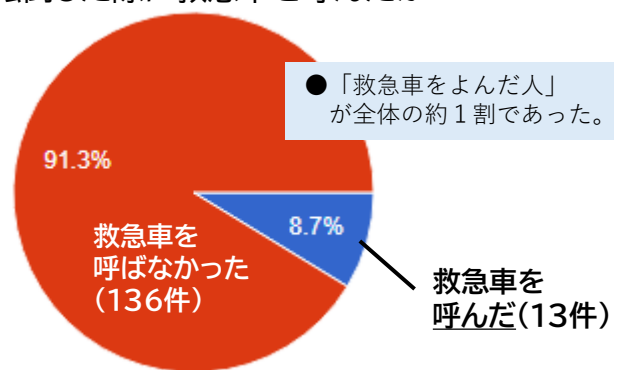


●「打撲」が最も多く、次いで「骨折」が多い。

■ケガの程度



■転倒した際に救急車を呼んだか



■転んだ時の行動(複数回答)

「足元(路面)を見ていなかった」(125件)
「片手に荷物を持っていた」(98件)
「急いでいた」(85件)

●その他では、「考え事をしていた」「両手に荷物を持っていた」が多くあった。

■転んだ時の服装や装備(複数回答)

「滑らない冬靴を履いていた」(236件)
「手袋をしていた」(235件)
「リュックサックを背負っていた」(133件)

●その他、「古い冬靴を履いていた」「冬用の靴は履いていなかった」が多くあった。

■路面が滑ると思っていたか(意識)

「滑るとは思っていなかった」(179件)
「滑ると思って注意していた」(246件)

●約6割の人が、注意して歩いているにもかかわらず転倒している。

■転んだ時の歩き方(意識)

「特に歩き方は意識していなかった」(199件)
「雪道にあった歩き方を意識して歩いていた」(226件)

●自由記述では「一步一步慎重に歩いていた」「足をあまり上げすぎない」「小幅でゆっくり」などがあつた。